





経過 月日	入院時	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)	術後1日目	2~3日目	4日目	~退院日
目標	手術の準備ができ、手術前後の変化が分かる。			遠慮なく苦痛を表出することが出来る。手術後の状況を理解され、安静が守られる。	行動の拡大の必要性を理解し、取り組む事ができる。			退院に向けた生活が出来る
食事	制限はありません。	21時以降は食べ物 は食べられません。 	絶飲食です。 ——時以降は何も飲 めません。	看護師がお腹の動きを確認後、飲水・食事の開始を知らせます。それまで飲んだり食べたりしないで下さい。食事は夕方から開始になります。	食事が始まっている場合は、制限はありません。			
安静度	制限はありません。		トイレ以外は病室で過ごして下さい。手術室へ行く時間は時です。	翌日の回診までベット上安静です。	朝の回診で医師の指示により歩行開始となります。最初に歩く時は、看護師と一緒に歩きます。			
排泄	用紙に尿量と時間を記載して下さい。トイレに準備してある畜尿容器に尿を溜めて下さい。石が出ているか確認します。		便を出すために座薬を使用して下さい。手術に行く前に排尿を済ませて下さい。	尿管が入ってきます。排便はベット上で行います。尿管が入っていることで尿意が出ることがあります。我慢せずにお知らせ下さい。				・医師の指示により尿管が抜けます。入院時と同じく用紙に尿量と時間、漏れの有無を記載して下さい。石が出ているか確認します。 ・尿管を抜いた後、痛みや尿が出にくいことがあれば看護師にお伝えください。
清潔	シャワー浴をします。シャワー室利用時間 9:00~12:00 13:30~17:00 				シャワー浴できますので看護師に声をかけて下さい。			
薬・点滴	入院時に持参した薬は看護師にお渡し下さい。中止薬を確認します。	手術前に点滴をします。歩いて手術室に行きます。歩行が困難な方は車椅子やストレッチャーで行きます。		点滴があります。痛みがある場合には我慢せずお知らせください。薬の再開をお知らせします。				
処置		手術の順番によって点滴の針を留置します。	回診時に医師が腹部の手術部位に印をつけます。					
検査								
説明	・テープ式オムツを1枚準備して下さい。 1階の売店で1枚入りで購入できます。 ・弾性ストッキングをお持ちの方は、持参して下さい。 入院したらオムツと弾性ストッキングは病棟の看護師にお渡し下さい。		・手術前までに歯磨きをしておいて下さい。 ・手術着に着替えま す。 ・手術前には装飾品は外していただきます。	・手術後、医師よりご家族の方に説明があります。家族の方は病室、又はラウンジでお待ち下さい。 ・ご家族は病棟から離れる時には看護師に声をかけて下さい。 ・血尿が出ている時には水分を1000~1500ml取ってください。				【 退院について 】 ・看護師から退院後の生活についての説明があります。 ・朝、医師の回診により退院の許可が出ます ・忘れ物の確認をします。 ・精算ができましたらお知らせします。7番入退院窓口で請求書を受け取り会計でお支払ください。 ・生命保険の書類や診断書が必要な方は、退院時に泌尿器科外来5番受付に提出して下さい。